

小林沙羅(ソプラノ)



中島郁子(メゾソプラノ)



工藤和真(テノール)



渡辺玲子(ヴァイオリン)



ヴァイタリ・ユシュマノフ(バリトン)



堀正文(ヴァイオリン)



森田昌弘(ヴァイオリン)



中村洋乃理(ヴァイオリン)



藤村俊介(チェロ)



清水和音(ピアノ)



河野紘子(ピアノ)



中井美穂(司会)



クラシック・キャラバン

長野公演

クラシック音楽が世界をつなぐ～輝く未来に向けて～

『煌めくガラ・コンサート』

豪華ソリストによる音楽の玉手箱

クラシック・キャラバンとは

コロナ禍を乗り越えるため(一社)日本クラシック音楽事業協会が企画した公演プロジェクトです。昨年引き続き、今年も全国13か所21公演が開催されます。

2022年12月5日(月)

18:30開演(17:45開場)

長野市芸術館メインホール

一般発売
8/1(月)
10:00～

- オッフェンバック:舟歌 小林沙羅/中島郁子
- ドリーブ:花の二重唱 小林沙羅/中島郁子
- モーツァルト:お手をどうぞ 小林沙羅/ヴァイタリ・ユシュマノフ
- プッチーニ:誰も寝てはならぬ 工藤和真
- ヴェルディ:我らの胸に友情を 工藤和真/ヴァイタリ・ユシュマノフ
- サラサーテ:チゴイネルワイゼン 渡辺玲子
- ピアノ 河野紘子
- ブラームス:ピアノ五重奏曲 へ短調 Op.34
- 第一ヴァイオリン 堀正文/第二ヴァイオリン 森田昌弘
- ヴィオラ 中村洋乃理/チェロ 藤村俊介
- ピアノ 清水和音

中井美穂(司会)

※未就学児の入場はご遠慮いただいております。
※やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。予めご了承ください。
※平熱と比べて高い熱が確認された際には入場をお断りさせていただきます。
※マスクを着用されていない方はご入場いただけません。※その他、感染予防対策等の詳細は、ホームページをご覧ください。

チケット価格 **S席4,000円 | A席3,500円** (税込・全席指定)

- [店頭購入] 長野市芸術館チケットセンター ☎026-219-3191 (10:00～19:00/火曜休館) チケットぴあ/ローソン(県内)
- [電話予約] オフィス・マユ ☎026-226-1001 (平日9:30～18:00)
- [ネット予約] オフィス・マユ <https://office-mayu.com>
長野市芸術館チケットオンライン <https://www.nagano-arts.or.jp/>
チケットぴあ t.pia.jp (Pコード:220-667)
ローソンチケット l-tike.com (Lコード:31690)



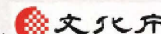
公演WEBサイトはこちら

<https://www.classic-caravan.com/>



CLASSIC

主催:一般社団法人日本クラシック音楽事業協会/Kトレーディング(株)/信濃毎日新聞社
協力:オフィス・マユ/一般財団法人長野市文化芸術振興財団



文化庁 結核団体によるアートキャラバン事業(コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業)



前半は音楽の玉手箱から数々の美しい曲が溢れ出てきます。今クラシック業界の一線で活躍している演奏家による演奏に一時酔いしれて頂きたい。後半はNHK交響楽団メンバーとピアノの王者、清水和音によるブラームスの世界一言で伝えるとするとブラームスそのもの・甘くそして深い底知れぬ天才ぶりがあちこちで溢れる一方で若く燃えたる野心を感じられる作品です。
今宵はNHK交響楽団メンバーと清水和音氏との息投合した演奏をお楽しみ頂けます。



小林沙羅(ソプラノ)
Sara Kobayashi, Soprano

東京藝術大学卒業。同大学院修士課程修了。11年度文化庁新進芸術家在外研修員。12年2月にソフィア国立歌劇場にて『ジャンニ・スキッキ』ラウレッタ役で欧州デビュー、『愛の妙薬』アディーナ役、『トゥーランドット』リュウ役(井上道義指揮)、『ヘンゼルとグレーテル』グレーテル役(下野竜也指揮)、千住明・松本隆による新作『隅田川』『源氏物語』(大友直人指揮)の他、ソリストとしてオーケストラとも共演多数。日本声楽アカデミー会員。



中島郁子(メゾ・ソプラノ)
Ikuko Nakajima, Mezzo Soprano

東京藝術大学卒業。同大学院修了。文化庁海外派遣研修員としてミラノに留学。ミラノ市立音楽院等で研鑽を積む。国内では二期会『イル・トロヴァトーレ』(A. パッティストーン指揮)アズチーナ、『蝶々夫人』スズキ、日生劇場『セビリアの理髪師』ロジーナ、『びわ湖リング』『ワルキューレ』フリッカなど数々の舞台上で活躍。22年二期会ブッチェーニ『エドガール』に出演。二期会会員。



工藤和真(テノール)
Kazuma Kudo, Tenor

東京藝術大学卒業。同大学院修了。声楽を小原一穂、佐々木朋也、市原多朗、エリザベト・ノルベルグ=シュルツの各氏に師事。第84回日本音楽コンクール声楽部門第2位。第53回日伊声楽コンクール第1位及び歌曲賞を受賞。第1回かわさき新人声楽コンクール第1位。第17回東京音楽コンクール声楽部門第2位(1位なし)、聴衆賞受賞。



ヴィタリ・ユシュマノフ(バリトン)
Vitaly Yushmanov, Baritone

日本トスティコンクール第1位、日伊声楽コンクール第1位ほか受賞歴多数。2015年春より日本に拠点を移す。2019年に「ドン・ジョヴァンニ」をタイトルロール、2020年秋「フィガロの結婚」アルマヴィーヴァ伯爵役、2021年4月新国立劇場「夜鳴きうぐいす」「イオランタ」に出演するなど多数のオペラに出演。オーケストラとの共演も多い。



渡辺玲子(ヴァイオリン)
Reiko Watanabe, Violin

世界のヴァイオリン界をリードする逸材。1984年ヴィオッティ、86年バガニーニ両国際コンクールで最高位を受賞。これまでにワシントン・ナショナル響、ロサンゼルス・フィル、BBC響、ウィーン・トーンキュンストラ管などと共演。またリンカーン・センターにおいてニューヨーク・デビューを果たし、05年エクソン・モービル音楽賞奨励賞。18年には世界で活躍する女性に与えられる「リコグニション・アワード2018」を受賞。



野野子(ピアノ)
Hiroko Kohno, Piano

桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学を経て同大学研究科を修了。ソロだけではなく、在学中より伴奏やアンサンブルにも力を入れており、これまでに桐朋学園大学声楽科嘱託演奏員や二期会オペラ研修所ピアニストとして勤務。またフジテレビで放映されたドラマ「のだめカンタービレ」の主人公(上野樹里)の手・音の吹き替え、現場での指導を担当するなど、活動の幅を広げている。



堀正文(ヴァイオリン)
Masafumi Hori, Violin

フライブルク音楽大学卒業。1974年よりダルムシュタット国立管第1コンサートマスター就任。ヨーロッパ各国でオーケストラ、ソロ、室内楽などに幅広く活躍した。1979年N響コンサートマスター就任。日本クラシック界を代表するヴァイオリニストとして精力的な活動を繰り広げている。有馬賞受賞。ジュネーブ国際、レオポルト・モーツァルト国際、シュポア国際コンクール審査員。桐朋学園大学特任教授、東京藝術大学招聘教授。



森田昌弘(ヴァイオリン)
Masahiro Morita, Violin

北海道出身。桐朋学園大学在学中より在京オーケストラのゲストアシスタントコンサートマスターなどを務め同大学卒業後、1995年NHK交響楽団に入団。2022年より第2ヴァイオリン首席代行奏者。東京春音楽祭、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン等の音楽祭の出演やN響メンバーによる室内合奏団、他オーケストラとの協奏曲の共演も行い、いずれも好評を得ている。



中村洋乃理(ヴィオラ)
Hironori Nakamura, Viola

愛知県立芸術大学を経て、東京藝術大学大学院研究科修士課程修了。第8回日本演奏家コンクール最高位受賞。室内楽者としては、BSテレビ東京「エンター・ザ・ミュージック」(室内楽コーナー発の弦楽四重奏団「The 4 Players Tokyo」、Alto de Campagne(ヴィオラ四重奏団)、バルテンツァ五重奏団(ピアノ五重奏団)のメンバーとして活動している。2015年NHK交響楽団入団。現在、次席奏者。



藤村俊介(チェロ)
Shunsuke Fujimura, Cello

桐朋学園大学音楽学部卒業。日本演奏連盟賞受賞。第58回日本音楽コンクールチェロ部門第2位。1989年NHK交響楽団に入団。1993年アフィニス文化財団の研修員としてドイツに留学し、メロス・カルテットのペーター・ブック氏に師事。現在NHK交響楽団の次席奏者、フェリス学院大学非常勤講師、桐朋学園大学非常勤講師、洗足学園大学客員教授。



清水和音(ピアノ)
Kazune Shimizu, Piano

ジュネーブ音楽院にて、ルイ・ヒルトブラン氏に師事。1981年、弱冠20歳で、パリのロン=ティボー国際コンクール・ピアノ部門優勝、あわせてリサイタル賞を受賞した。これまでに、国内外の数々の著名オーケストラ・指揮者と共演し、広く活躍している。これまでに多数のCDをリリース。日本を代表するピアニストとして活躍中。桐朋学園大学・大学院教授



中井美穂(司会)
Miho Nakai, MC

日本大学芸術学部卒業。フジテレビに入社。アナウンサーとして活躍し、1995年退社後「世界陸上」のメインキャスターを務める他、「タカラヅカ・カフェブレイク」「つながるニッポン! 応援のチカラ」などにレギュラー出演。その他、映画、演劇コラム、イベントの司会など幅広く活躍している。がん啓発のイベント・市民公開講座の司会などの活動もしている。2013年より読売演劇大賞の選考委員、現在新国立劇場の理事も務めている。